

映画のこと手当り次第

29

LES
PIANOS
MECANIQUES

淀川 長治 〈映画評論家〉



夏も半ば過ぎたスペインの海岸町カダケス。バー「ラ・エストレラ」にはいろんな人が集ってくる。作家、画家、建築家、富豪、有閑婦人、女の子、男の子。しかしみんななにか傷を受けている。その心の傷を陽気に発散させて健康をとり戻す。しかし、それは表むきで、ほんとうは夏の夜の最後の打ち上げ花火が終わったあのようなさびしさがただよっている。これはこの海の匂いが、そう思わせるのであろうか。

「ラ・エストレラ」のマダムジェニイ（メリナ・メルクリー）は富豪のバトロンを得てここを経営しているが、いまパリからきた若者パンサン（ハーディー・クリューガー）に捨てたはずの恋をして、それを命がけで掴もうとしているようである。

パンサンをここに連れてきたのは作家のレニエ（ジェームス・メイスン）で、彼には十歳になるダニエルがあるが妻はいない。このやもめ暮しの父を、息子のダニエルは母がわり召使い

がわりのように世話をする。父が女の子をわが家に連れこむたびに困った顔をしながらもその女の子の世話までする。実は父がバーのマダムのジェニイを一番愛して苦しんでいることを知っているからである。ジェニイを死ぬほど愛している中国混血女のノラ（岸恵子）はフアツション・デザイナーで、パリにいい仕事が続いているのにここを離れようとはしない。それでジェニイが思い切って、はつきりとパリ行きを命じた夜の明けがた、ノラはかみそりで手首を切って自殺した。

カダケスの村の少年がこの村のナディヌという少女と愛しあった。二人が駆け落ちしたがっているのを聞いて、ダニエルはお金にルーズな父の机の中から旅費を持ち出して自分の兄貴ぶんのその少年にめぐんでやった。ところが少女の両親がこれを知って少女を閉じこめてしまった。少年は夜になっても少女がこないのので丘の上の草を焼いて合図したが、とうとう来そ



うもないので、ひろがるその焰の中にとびこんで焼死した。

バンサンはもともと画家だったが、パリである男と共同で出版業をいとなんでいて、実は彼がここに来たのは、その男とのほげしい同性愛を断ち切ろうと決心したためだった。

夏の日が次第に終りにちかずいたころ、バンサンとジェニイの恋は本物となった。青い海と明るい太陽の下で二人は泳ぎながら互いにこの恋に生きぬく覚悟を目と目で知った。二人が旅じたくをして一泊の旅に立とうとしたとき向こうから一人の男が訪ねて来た。

男はなんにもいわないがバンサンの肩をたたき、ジェニイにも笑顔で応えて、楽しんで行っておいでとバンサンにいった。そして男はパリから持ってきたシャツの箱をバンサンに手渡した。そのうしろ姿、彼が去ってゆく、それには何ともいえない暗い影が感じられた。山の道で車を止めてバンサンはそのシャツを谷に向けて投げた。そして山をこえ山をまがり林のこかげでジェニイと抱き合った。ホテルに着いた。もうここは二人っきりの世界。ジェニイは倒れるようにバンサンの腕の中に身を投げた。そのときボーイが真赤なグラジオラスの花束を運んできた。名刺には、あの男の名がしるされ「あなたたちより、この花が先に、あなたたちを待ちしていることでしょう」とその裏に走り書きしてあった。ジェニイはその花を抱えて隣室に駆けこんだ。し

ばらくたつても出てこないのがバンサンが彼女の名を呼んだ。すると彼女は全裸のからだにグラジオラスを飾りつけ、あくどいメイキャップで、いかにも滑稽な身振で現われ、バンサンを驚かせたが二人は抱き合い笑いころげ、やがて泣きだした。そして二人はそのまま、急に帰りたくをし、涙で頬をぬらしたままもと来た道に車を走らせた。バンサンがパリに帰ったあと、急にカダケスは秋になった。避暑客もみんな立ち去った。作家のレニエも息子とパリに帰ることにした。しかし一週間前から若い女を泊らせている。さてその女の始末に弱った顔のそのレニエに息子のダニエルが心配無用さつきパパの机のひきだしから金を出して女に持たせ、とつぐにバスに乗せて帰らせた。よそれから僕パリに帰らないで、この学校に行くことにしたよ。父がジェニイと結婚することが、父には一番幸せなんだ……ダニエルはそう自分にいい聞かせたのであった。雨が降ってきた。これがあがるとカダケスの海は秋の色になってしまおうだろう。

アンリ・フランソワ・レイの小説「ピアノ・メカニック」(自動ピアノ)の映画化。監督はスペインの新人ホアン・アントニオ・オニオ・バルデム。色彩豊かな一時間三十九分。日本映画名は「太陽が目にしみる」。あたかも黒い花、黄色い花、紫の花、白い花、それらの花々を青いガラスをとおして見るごとく、ひと夏のさまざまな情熱の調べ。



Captain Interview No.25

コンニチワ船長さん

”花“も活けます

木々の緑が目にはさわやかなミナト神戸の朝まだき。うつすりとしたモヤが、在港船舶のすべてをやわらかくおしつんでいいる。陽がのぼるにつれて、このモヤのペー
ルもいつしかうすれ、いきいきとしたミナトの鼓動が、
蜜蜂の羽音のようにあたり一面にひろがってゆく。チワ
ンギ号 (TIWANGI) は、オランダの観光船で九一〇〇
重量トン。その真白な船体におりからの陽光が照り映え
ひとときまばゆい。はなやかな色とりどりの服装をした
エトランゼたちが、神戸の町へシヨッピングに、散策に
とタラップを降りてくる。船内はそのせいかわいか、ひ
っそりとしていたが、サロンのぞくと、手紙を書く人
新聞を読む中年の婦人、腕を組んで遊歩甲板をそぞろ
歩く老夫婦、デッキチェヤーで甲羅をほすビキニスタイ

ルの金髪の美人、はやばやとバーのとまり木でグラスを
傾けるダンディ……etc.

「これはすばらしいノほしかったところです。さっそく
私の部屋に飾っておきましょう」相好をくずして喜ぶ
のは、キャプテン・スチーブン・ヨッハムス (Capt.
STEVEN JOCHEMS) である。彼はプレゼントされた
民芸品の手まりを二つ両手の指にぶらさげご機嫌だ。一
九三三年、船員になった彼は、一九五六年キャプテンの
座についた。

「私の年? (キニーツ、とウインクをして) 五十二才。
若い? オオノサンキユー、サンキユー (肩をすぼめて大
いに照れる) チワンギ号の航路ですか? メルボルンを出
て、シドニー、ブリスベーン、四日市、名古屋、東京、

オランダ観光船《チワンギ号》

キャプテン・スチーブン

ヨッハムス

文・玉 奥 章
カメラ・浜 岡 収

横浜、神戸、香港、シドニー、メルボルンというように、大體二カ月間の航海です。船客は、一等一〇四名、二等二一八名、三等二〇〇名で、そのほかに乗組員が二〇〇名います」なかなか早口で、話のとぎれる間がない。日本への初訪問は一九三三年というから三三年も昔になるが、その時以来日本の大ファンになったそうだ。キャプテン・ヨッハムスには年に十四日の休暇があるが、過去四年間この貴重な休暇を日本でおくっているというからたのしい。「志賀高原でのスキーは実に愉快です。オランダには山がないでしょ。高い所といえば、せいぜい三〇〇フィートぐらいしかありません。これじゃスキーはとてとても（笑）スケートは結構できますが、ぜひともスキーという人たちは、ドイツかオーストリアにかけてゆきますよ。スキーの練習ですか？ 国ではね、松葉を歩いて滑るのです。とてもよく滑れますよ」趣味は秘密だよとウィンクでスラリとかわしながらも、十才からフエンシングが好きでずっとやっていたという。「でもね、航海ばかりで思うように練習ができない。船上ではもっぱらダンスと水泳ばかり」アメリカのジョンソン大統領をダインと若くしたような感じのキャプテンは、無類の話好きだ。母国の話になると、書棚からオランダの地図をとりだして、地理の講義に早がおり。干拓事業のすすんでいることを誇らしげに語る彼の瞳は、キラキラと情熱に輝いている。今一つ誇らしい話是这样だ。

「私の一族は百年以上もシーマンをつづけている（グツと胸をそらせて）一七五九年、私の祖父はオランダに始めてできた海軍の学校を卒業し、初のコマンドになった。それ以来ですね、私の一族では誰かがシーマンになって、その伝統をうけついできたのです。私はもちろん小さい時から海が好きで、一つ所にジツとしているのが大嫌い。今でも陸に少し長いとイライラしてくるか

ら、サツサツと海へかけます」

キャプテン・ヨッハムスの留守宅はアムステルダムにほど近い所にあり、夫人と一人の子息が、まるでオトギ話にでてくるような美しい家で、その留守を守っている。

「男の子は双生児ですよ。十九才、ン？ ハンサム？ サンキュー（嬉しそう）。一人は目がわるいのと、一人は海が嫌いなので、多分次のヨッハムス家の伝統を継ぐのは兄の子になる公算が大きいね」

宝塚歌劇は大のファンで来日した時は欠かさず見物にゆくそう。昨日も宝塚にいった時買ってきたという可愛い犬の飾りをキャプテンルームに飾っている彼。

「神戸の街は、周囲の環境もいいし、街全体がよくまとまっていて美しい。それと食べものもいい！ スキヤキ、テンブラ、ウナギ。オオ！ イエス、ウナギは私の好物です。ニシンは酢につけてね、食べますよ。オランダでは、屋台店があって、ナマの魚を細長く切り玉ネギと一諸に並べて売っている。魚の端をこうもって（大きく口をあけ）たべる。おいしいよ」

キャプテンは、船内の食事の際でもナマの肉の上に玉子のキミをのせて食べたり、ナマニシンを食べたりするので同席の船客が逃げだす一幕もあるという。オランダ領事のお嬢さんミセス・グラフレンドの来訪を機会に私たちは、まだ聞き取りぬ話に未練を残しながら席をたった。「このサロンの生花は、私がいけました。これでも日本の草月流の師範の免状をもっているのですよ」

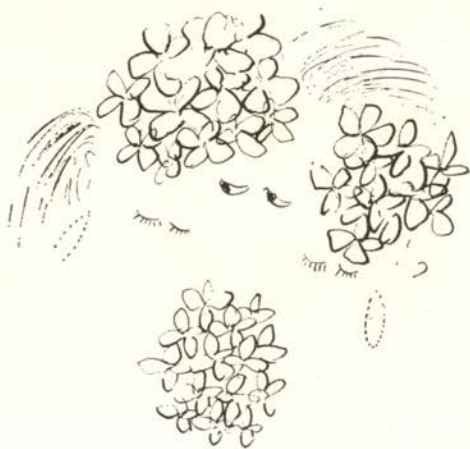
なるほど船内のアチコチに、日本流の生花が美しく飾られている。

船上甲板にでると空は抜けるように青く澄み、ハケではいたような雲を背に、かもめが心地よげにとんでいった。ではみなさん、VARWEL EN TOTZINZ/

（提供神戸銀行）

灯台のあるホテル

—その散策<4>—



あじさいの花は
うわきの象徴のように
いわれたりするけれど

自然にさからわないで
生きようとする けなげな花

青・紫・白と粧いをかえて
ささやきあうようによりそう
愛の花

今から夏にかけての六甲は
あじさいの季節

あじさいの花で 埋まりそうな
山小屋風のホテルもある

ガーデンでのジンギスカンパ
ーティの趣もすばらしく
六甲は あじさいの季節こそ
登るべき山である

〈綱代甲子朗〉

六甲オリエンタルホテル

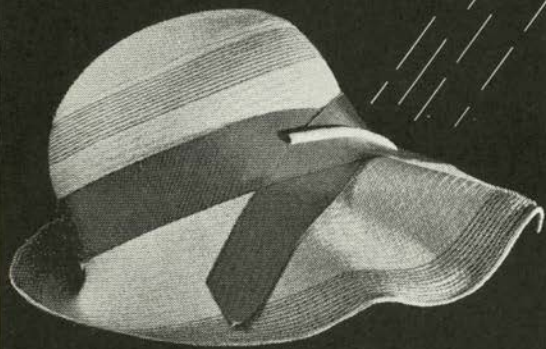
TEL 神戸 (89) 0333~4

★ご宿泊
お一人様 2000円より
お二人様 2200円より

★ジンギスカン鍋
お一人様 1200円より

★陶板焼
お一人様 1500円より

この夏もあなたを飾る
マキシンの帽子



婦人帽子

マキシ

神戸・トアロード 東京・銀座3-2
TEL 神戸33-6711-3 TEL 東京535-5041

of its jacket - a fashion accomplice
to be minimized, 10 to 1

1452, below: Po
unequaled allure
carriage of
the confidence of
is Galitzine
a bold stroke of
Sizes 10 to



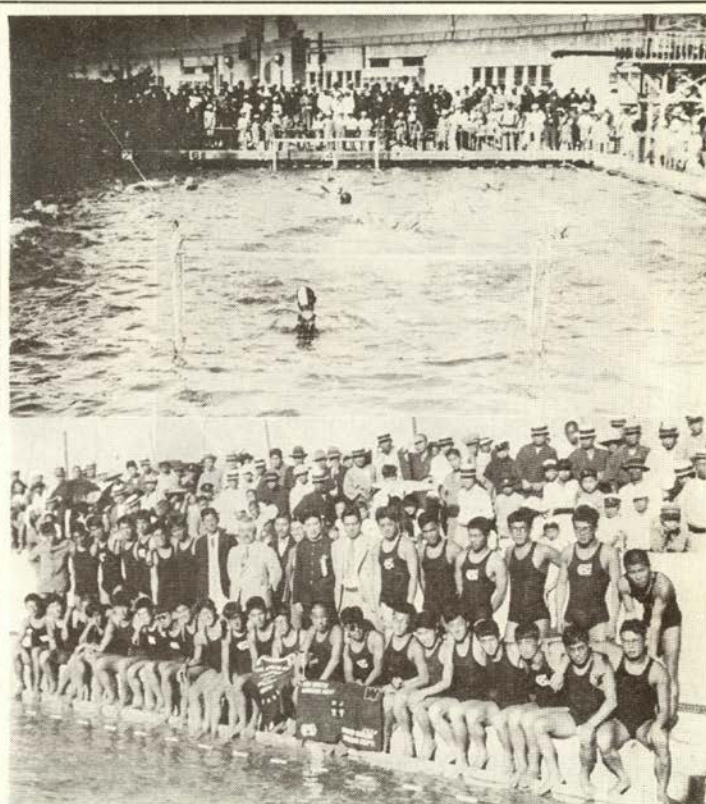
美しさを創る...

アスター・ニュートン

トア・ロード 331818

神戸遊戯誌

34



昭和初年のウォーターポロの試合風景・下は早稲田・関学の選手たち

<写真は吹田大輔氏提供>

水 泳 2
青 木 重 雄

日本の水泳陣が国際試合に出場するようになったのは、むしろ、大正年代にはいつてからだ、この初舞台は大正二年から開始された極東選手権大会だった。同大会は昭和十一年の第十回大会までつづいたが、日本初め中国、満州国、フィリピンなどが参加していた。水泳はいつも日本とフィリピンが強かったが、大正はじめの日本の水泳陣の中に神戸出身の中田留吉（故人）、松本橋夫、三好康和の三選手が混じって活躍したものだ。

神戸外人クラブ（K・R・C）の外人たちの泳ぎが、神戸の水泳界に大きな影響を与えたことは前回で述べたが、関学と神戸商大の水泳チームもK・R・Cの外人たちと時々競技を行ないながら技術の向上をはかるとともに、大正年間の阪神間の水泳界に大きく貢献したものだ。

った。当時の関学チームのメンバーだった笹森四郎（現在、関学商学部長）はK・R・Cから積極的に新しい泳法を取り入れた一人だったが、大正十四年学院を卒業するとアメリカの某大学に入学、その後も水泳に励んで、ついにカレッジ・チャンピオンとなった。クロールを習って五十メートルを三一秒四で泳いだ、この記録は今日でも中学生の二級ぐらいの実力に当たる。

さて、昭和にはいると、藤井正太郎は水泳の学連（学生連盟、今日の全学連ではない）を同二年に神戸に創設したが、その手始め行事として神戸、大阪、東京の三商大対抗マッチを開催した。このマッチこそ日本の水泳の対抗競技としてはいちばん古いもので、一般に与えた近代泳法の功績はまことに大きなものだった。昭和六年に

は兵庫水泳連盟の下部組織である神戸水泳連盟が誕生したが、選手は質量共に盛況で当時の全国のAクラス団体五つのうちに数えられていて、まだ連盟もできていなかったお隣の大阪などを尻目にかけていた。(この時代を想起すると、Cクラスに落ちた今日の神戸の水泳界の「斜陽ぶり」が、なんとも情ない気がする)。七年に西代の神戸市民運動場にプールとダイビングの設備(明治神宮と同じスケール)が作られると、神戸の水泳界はさらにめだつて盛んになってきた。開設早々にデゲナー、スミス、シュマイカというアメリカのオリンピックのメダリスト三人がやってきて国際競技をやったことが、とりわけ大きな刺激を与えてくれたものだ——と、当時中学生だった兵庫水泳連盟の方副会長は語っている。全国大会も開かれるようになったが、競泳では関学、神商大のほかに中学も光っていて、滝川、神戸二中、姫路師範、洲本などの諸校がとくに活躍、多くの優秀選手を生んだが、兵庫県だけではなく日本的にも活躍したものであった。ダイビングは関学専門部が強かったが、ウォーター・ポロ(水球)も同様で、神戸外人と定期試合をやっていたが、外人チームは強く、昭和初年に全日本選手権をK・R・Cに奪われたこともあった。このころK・R・Cのウォーター・ポロチームには、マックス・フアクターのドレツサー兄弟という名選手がいたし、ダウンスという名の本来はラグビー選手で、しかもウォーター・ポロの選手がいて、みるめの水球場で日本人選手のためウォーター・ポロの教化に相当尽力してくれたものだった。このように水球は戦前は一般に普及していたものだが、その後の情勢の変化による神戸の水泳人口の減少とともに、戦後海の埋め立てなどでいつの間にか設備がなくなってしまった。

このほか昭和初期に活躍したスイマーを拾うと、まず昭和五年ごろ自由型短距離で活躍した明石の某実業団の高瀬昇の名が思い出される。彼は当時神宮競技大会に青年団の部の近畿代表として出場して第二位となった。ま

た、彼は競技者としてだけではなく、オルガナイザーとしても活躍して多くの実業団の後輩を育成したものだ。第十回オリンピック競技(昭和七年)のロスアンゼルス大会の百メートル自由型に優勝して、日の丸を高くかかげた宮崎康二(当時十五歳の少年)は、それまでは直接神戸との関係はなかったが、慶応大を卒業してから一時川崎重工に入社していたことがあった。だが、戦後は日米機械貿易会社々長となり、現在はサンダイヤ会社取締役として西宮市神呪町に在住している。ついでながら、十一年のベルリン大会で二百メートル平泳で金メダルを得た葉室鉄男は、現在大阪毎日新聞の運動部に在籍している。また、昭和七、八年ごろに関学の選手として名を揚げ、バリ・オリンピックに出場したブレスト(平泳)の石田恒信があるが、彼は兵庫県の前水連会長をつとめた。ダイビングでは、九年ごろ島根県から来神した三谷晃がなかなかの妙手だったが、入営前に壮丁海洋訓練の指導者として知られていた。十二年ごろになると、まず西代プールでよく練習をしていた南里千瑛子がい出されてくる。彼女は同年の二百メートル平泳の日本選手権者の榮譽になったが、なかなかフアイトにあふれた県二高女生だった。同じ時代滝川中から日大へ進んだボン(タヌキ)というニックネームの林田選手(名不詳)がいて、一時は平泳のオリンピック選手として名を馳せたが、気の毒に戦死してしまった。千五百メートル自由型で、同じころ活躍した伊丹の中外商業の津田国男の名も忘れられない。実業界では戦前から川崎重工がいちばん熱心で、川崎芳熊、手塚社長が相ついで同社の体協会長となったほどの力のいれかただった。このお蔭で宮本留男(平泳)のような有名選手が生まれたが、当時は境浜のほかに東山に会社専用プールまで作られて、優秀選手を大学、商業校からどしどし入社させたもので、インター・カレッジの単一校を相手にしても負けないほどの実力を備えていた。この熱心さは戦後十年ごろまでつづいた。

(四一・五・一九記)

動物園飼育日記 2
亀井一成
〈アシカと投石〉



水面に花びらを浮かべ、アシカが昼寝をしていた。ゆうゆうと、だれはばかりとろのない泳ぎっぷりを見せる彼も、ドタリと寝ころぶと、たあいがない一頭のオス。その両側に、びたりと寄り添って彼女が二頭。『両手に花』のボスは、満ちたりたふうである。

夜も、この体勢は変わらない。両腕にメスを抱いて、彼は休む。気候のよい四、五月ごろには、仰向けに、ゆうゆうと寝る。その仲むつまじい光景に、なにがしかの感慨を寄せられる方も多からう。

たえずつぎしたがうメスの一頭が、四月二十四日の早朝、お産をした。東京上野動物園、宝塚動物園では、すでに成功しているが、神戸では四年前に死産、これが二度目である。なんとか育てたい、成功、失敗のカギは、やはり授乳だ。

海獣であるアシカは、ほとんど水中生活をしているが哺乳動物にはちがいない。クジラやカバと同様、水の中で哺乳するのでは、と予想していた。だが、彼女は野生時と変わらず陸上で、オス一仔を産んだ。

生後二十分、子は乳さぐりをはじめたが、母親は鼻先で突きあげるようにして横穴式の寝室奥深くへ入れてしまった。プールに落ちこまないためだ。観察記録によると、カバは子をわざと水中に突きおとすが、アシカは生後約二週間で初めて水中に入るといふ。

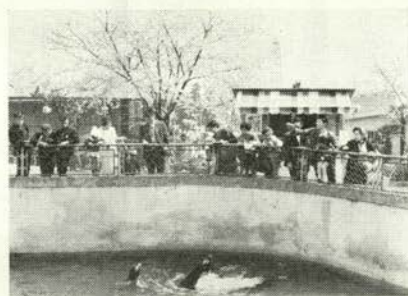
が、そこまではよかった。同棲中のもう一方のメスと、亭主が連れだつて中をのぞいたのが悪かった。産後で気がたかぶっていることもあったのだろう。母になったアシカは、子のくびすじをくわえて辺りをウロウロしはじめた。子を守ろうとする母性。私達には手の出しようがない。

生後六時間、子が動かない。係員が思いきつて穴の中

をのぞいた。不安は事実になった。子の頭皮は無惨にはがれ、すでに死んでいた。母親はなおもその子をなめ、そして、くわえて動きまわった。

アシカが石をたべて死んだ例は多い。神戸も例外ではなかった。食べるほうが悪い、といわれればそれまでだが、彼らはそれだけ信じやすいのだ。私たちは「魚のほかが何も食べません」などと注意書する一方、エサを与えてお客さまに楽しんでもらおうとした。一皿十円ナリでエサ代は浮く。妙案だった、が、相も変わらず投石は絶えなかった。

私たちは、順番につかまえて胃洗滌をやった。魚に食塩をつめこんで与えると、わずかながら小石を吐き出すことも知った。しかしほとんど二、三年で胃にたまつた石が限界量に達し、死んでいった。その心ない投石が減り、栄養もよくなつて、出産できるまで飼育条件がよくなつたのは、最近である。



アシカに石を投げないで……王子動物園のアシカ

園内がアスファルトで舗装され、投げこむ石が見当らなくなつたからだ。それでもジャンプを見たい人が、エサ用の皿と割りばしを投げこみ、こんどは排水のつまりことしばしば。手すりに大きな火ばさみでも取りつけようかと案もでたが、それすらもむしりとして投げこまれかねない。

食べることに関してはドン欲であわて者である。石のほか針金やクギなど金属を食べて死んだ例もあり、油断はできない。いっそエサ売りをやめては、との意見もあるが、やはり、あのゆうゆうとした泳ぎっぷりは、エサなくしてみられない。いったい、どうすればいたずらが止むのだろう。

アシカ特有の泣き声が、いまでも人恋しく、かなしげに聞えてくる。

(神戸市立王子動物園飼育係「写真も」)

ベナンへ着いた夜、食堂へ入って、シンガポール上陸以来晩食は「ヤキメシ」と決めていたので、ただちにそれを頼んだ。食べ終えるとボーイが「お前は日本人か？」と聞いてきた。「そうだ」と答えると「それなら空手は出来るか」と聞くので、よせばよかったのに「何を言ってるか、僕は空手を教えるに世界を回っているのだ」と大ボラを吹いた。するとどうだろう、レンガを持って来てこれを壊せるだろうと言うではないか。こうなればやけくそだ、思い切り叩くと壊れたのである。もちろん周りに集まった人達はびっくりして。それよりも僕自身がびっくりした。レンガもこわれたが僕の手もついでに骨がおかしくなった。その勢いで、中国人の食堂によくある石のテーブルを指さして、「これも二つにしてやるから見ておけ」といって手をふり上げると主人があわてて「止めてくれ、よくわかった」と言うので、手を下した。もしあの時主人が止めなかったなら、僕はあわてて誰か止めてくれそうな人にウインクでもしなければならなかった所だ。その罪か日本へ帰った今も関節が黒ずんで固い物にさわれると痛みを感じる。翌日、はれ上った手をさすりながら、バンコックに着いた、もちろん、今まで通り空港で奇術をやった事はいうまでもない。しかし、誰一人車で宿まで送



★東南アジアまかり通るへ2
学生さまぐれ奇術旅行
カンボジアの賭博師
福岡 康年（立命館大 4年生）



つてやろうという人はいなかった。この土地ではタイ人の奇術師は見つけることは出来ず、わずかに「Mr. X」【と称する欧米人だろう人が、ナイトクラブでやっているとの事を知っただけだ。奇術師のいない所には用はない。アンコール・ワットへゆこう。首都プノンペンを素通りして、シエムリアップへ急いだ。ここでは奇術師はいるはずのない事を知っていたので、宿に着くとすぐ自分が奇術師になり、泊り客や近所の人を相手にやり始めた。終ってしばらくすると、二人の男が現われた。彼らは僕が日本から来た賭博師だと聞いたらしく、カード賭博をやらないかと僕に言った。ここでは4月13日から4月16日までが正月で、その間は賭博が公認されるのである。「やってもいいが、その前に僕の技術を見ておけ」といって、カードのすり換る奇術を二、三見せた。すると彼らは僕に賭博を挑んで来た事なぞ知らぬ顔で、今やったのを教えてくれと頼んできた。もちろん教えるわけがない。その後も飛行場で、同じ事を言ってくる数人に会ったが、結果は同じである。ただし、最後の男は、「俺がマネージャーになって、相手をさがしてやるからもうけろ」と親切に言ってくれた。こんな気まぐれな、ひよっこり旅も、ベトナムまで来た。

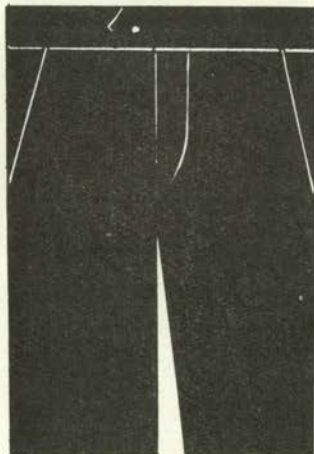


おしゃれを愛する
あなたの

Sugiyama

トア・ロード市電大丸電停前
TEL <33> 3436

BERMUDA SHORTS



¥1500
S
1800

マドラスのシャツは無地のものを...
サマーニットはバティックショーツを...
若い人達に人気が集まって来た
バミューダショーツ、キミの夏の
ワードローブにぜひ加えて下さい。

若人の服飾《マック》

MAC

★三宮本店 / 神戸センター街 ☎0895 ★トアロード店 / センター街西口 ☎0896 ★新聞地店 / 新聞地本通り ☎537688
★西神戸店 / 神戸デパート1F ☎632101 ★姫路店 ★京都店

紺と白と

福富芳美（神戸ドレスメーカー女学院々長・大丸顧問デザイナー）

外国航路四突にイギリスのヘリポート航空母艦が入港しました。

神戸っ子の歓迎をうけてご気嫌な水兵さん。

白い小粋な水兵スタイルが、町にアチコチ

みうけられるK O B Eの夏。

今月はおちやめな水兵さんがウインクしそうな可愛いドレスです。

今まで色んな化繊が出まわっていたのが、今年はやつと落ちついて良い品だけが残りましたが、

あらためて、コットンと麻が再認識されています。

このドレスも紺のコットンブロード地に

品のいい小さな花が浮きでた小紋プリント。

白いウイングカラーがさわやかな

夏の涼感を表現しています。

スカートは薄いブリーツがパネルのように

たたんであります。

汐風にブリーツがリズムカルな

動きをみせる、港町K O B Eに

ふさわしい夏の装いです。

*七月のマドモアゼルは八木光子さん（22才）です。

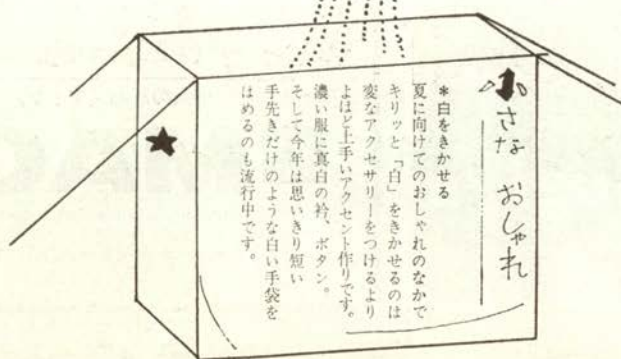
山手女子学園高等科を卒業して、花嫁修業中のお嬢さん。

趣味はスキー。お茶。ウエスタン。

小柄だけれど均整のとれた可愛い神戸っ子。

目下マイク真木のフォークソングに夢中。『ばらが咲いたばらが咲いた

真赤なばらが』。ナンテきれいな声で唄っています。



おしな

*白をきかせる

夏に向けてのおしゃれのなかで

キリッと「白」をきかせるのは

変なアクセサリをつけるより

よほど上手いアクセント作りです。

濃い服に真白の袴、ポタン。

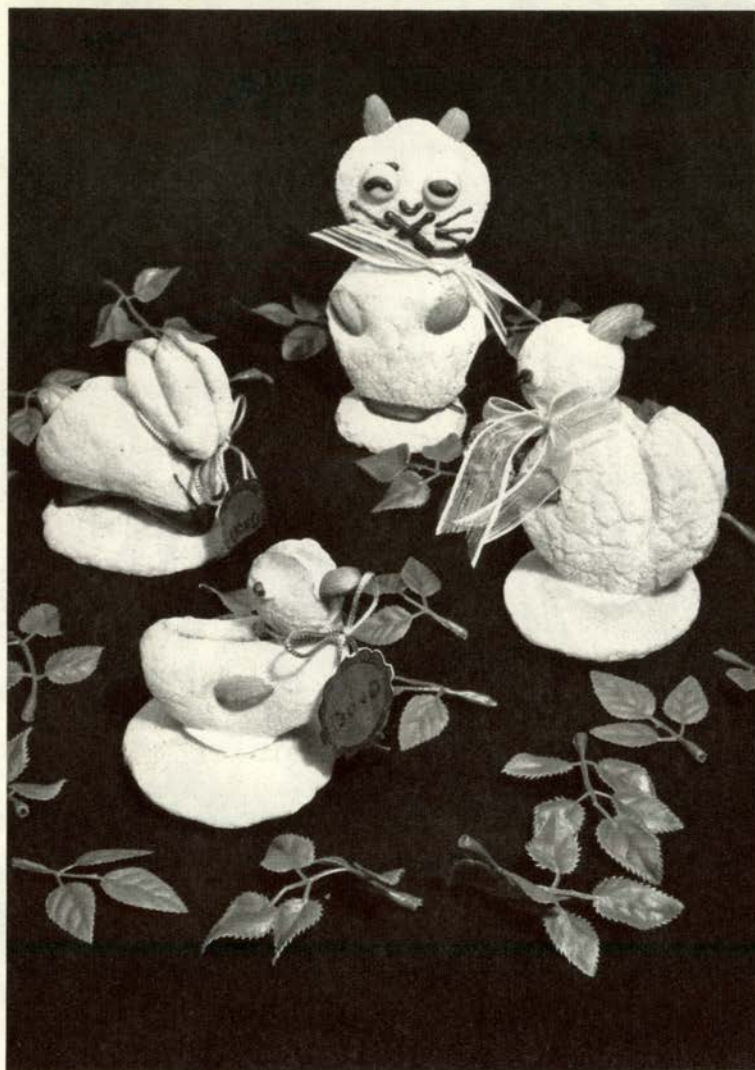
そして今年は思いきり短い

手先きだけの白い手袋を

はめるのも流行中です。



mademoisellkobe



DONQ

フランス菓子 コーナー

7月 アニマル シャンプン

- 1.生地配合 砂糖 100g
卵 100g
メリケン粉 130g
レモンジュース 大さじ1杯
(無くても良い)

2.先ず鉄板にうすく油をぬり、こくうすくメリケン粉を振り余分の粉を落しておきます。
3.ボールに卵、砂糖を入れ少し温めながら、充分泡立てします。(スポンジと同じです)粉はしゃもじで軽く合せます。こねすぎめよう注意して下さい。スポンジより固い生地になります。

絞り袋に入れて、動物の胸、頭、台等を絞ります。

内、半数にアーモンドで耳、前脚等をつけます。

グラニュー糖をふり表面が皮ばる乾かして(約1時間)中火のオーブンで色よく焼きます。好みのジャム、バタークリーム等で2枚合せ、目、口等を画いて、台にチョコレートで立てます。

家庭用には、5、6cmの大きさが可愛いでしよう。

注意 火がきついとグラニュー糖が、焦げます上火は弱い目で焼いて下さい。

*あなたとバリを結ぶ!

フランス菓子

本店 三宮センター街 TEL 051 5481~4
さんちかメイゾンドック TEL 051 4879
芦屋店 TEL (2) 5137
サンドウィッチバー TEL 051 5485
フランスパンコーナー TEL 051 4985
須磨寺店 TEL (71) 8752
垂水店 TEL (71) 3603

*ドックすずらん会では毎月フランスケーキの作り方をお教えしています。気軽にご入会ください。



髪



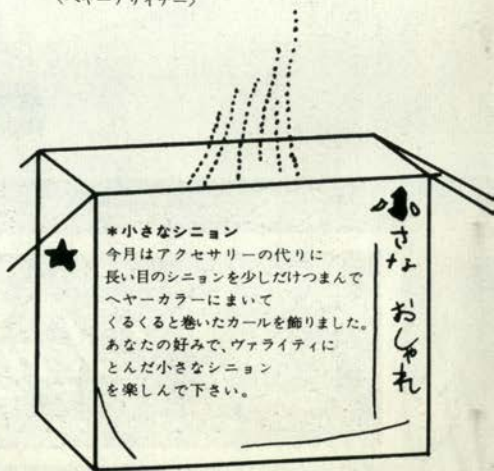
スリング

〈小さなシニョンを飾る〉

真夏のやけつく暑さ。
小麦色の肌に似あう
キュートな7月の髪です。
左サイドは短かく鋭角的に
右サイドはリズムカルに
どちらも小さなシニョン
をつかっただけです。
アンバランスの楽しさが
夏のあなたを
よりチャーミングに
みせるでしょう。

西野 明

〈ヘアーデザイナー〉



*小さなシニョン

今月はアクセサリーの代りに
長い目のシニョンを少しだけつまんで
ヘヤーカラーにまいて
ぐるぐると巻いたカールを飾りました。
あなたの好みで、ヴァリエイティに
とんだ小さなシニョン
を楽しんで下さい。

お
さ
な
お
し
れ




 * 紳士服飾・婦人服飾
Serizawa セリザワ
 MEN'S WEAR LADIES' WEAR

三宮センター街★TEL. 39-4624 神戸・大丸前★TEL. 33-3900 神戸大丸前★TEL. 39-1695 さんちかレディスタウン★TEL. 39-4626